



県内の音楽ホール訪問記 《平塚市民センター》

秋も一段と深まり、北国から初雪、初霜の便りが聞かれる11月8日(木)「平塚市民センター」を訪問しました。平塚駅より旧東海道平塚宿名残りの、幅の広い歩道の商店街を徒歩10分で到着しました。

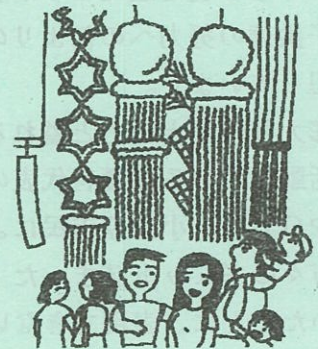
1962年に「小田原市民会館」と同時期に建設された「平塚市民センター」は1400名収容の多目的ホールで周囲四面が公道に面し、小ホールやリハーサル室がないというハンディはあるものの平塚市の文化の発信基地としての機能を備えています。舞台は間口17m、高さ7.8m、奥行11mと広く、附属施設として楽屋3室、浴室、シャワー室、オーケストラピット、音響反射板の設備があります。舞台下手袖の扉の外は即公道で上手から入退場をするので照明操作卓が上手袖に設置され、珍しい配置だと思いました。客席は2階までのワンフロアで、2階両脇には一列ずつのバルコニー席が設けられています。音響はアーティストの評判は良いそうです。

管理運営は(財)平塚市文化財団に委託しているとの事です。自主事業について事務局次長の鯨岡政勝氏、主管の林高裕氏、平塚合唱連盟理事長の平盛孝子氏にお話をうかがいました。今年1月には『ガラオペラコンサート』を人気

オペラ歌手を招いて開催されました。また、〈第九〉を今年連続11回目が12月30日に合唱連盟がバックアップし開催されます。呼び興業も年12~3本ありクラシックは3回位との事です。第50回『湘南合唱祭』が5月27日57団体の参加で開催されました。また、『市民合唱祭』は29回目を数え、33団体が参加、特徴は全体合唱として各団から70名のメンバーがハイドンの〈天地創造〉を歌い、30回目にはオケ付全曲演奏の遠大な計画を目指しているそうです。平塚合唱連盟がこのホールにかかわって10年、少々古くても、少々不便でも市民にとっては愛着があり、大切な市民センターであると理事長の平盛さんが熱心に語っておられました。

平塚は東北の仙台とともに七夕祭りで有名で、5日間開催され、夜店が100軒出店し、仙台は和紙での飾り付けに対し、平塚はプラスチックで雨に強く、電動で動きのあるのが特徴です。

相模川を隔てた茅ヶ崎とともに東海道の宿場町として栄え、現在は都市通勤圏と農業と工業地帯が混在しています。バスが主な交通機関で厚木、伊勢原、秦野へと市内縦横に神奈中バスが運行しています。25万人の人口はここ10年変わっていません。



ホール利用概要
 使用料：土・日・祝・全日で¥66,000(入場料なしの場合)
 利用時間：午前9時～午後9時30分
 休館日：月曜日及び年末年始
 使用申込：使用日の6ヶ月前
 住所：〒254-0045平塚市見附町15番1号
 電話：0463-32-2235

鎌倉女子大が銀賞受賞

全日本合唱コンクール全国大会は11月24日福島県郡山市民文化センターで開催。

目次

県内ホール訪問(平塚市民センター) P 1	新年度總會案内 P 5
全日本合唱コンクール結果 P 1	全日本合唱コンクール課題曲予約 P 5
地域プロジェクトV P 2	おかあさん・合唱祭案内 P 6
神奈川文化賞未来賞受賞報告 P 2	演奏会案内申込書 P 7
2001年記念演奏会報告 P 3	演奏会案内(7団体) P 8
中・高VEC告報告 P 3	各部会案内 P 9
合唱フェスティバル案内 P 4	理事会報告 P 10
ジュニア合唱祭案内 P 4	編集後記 P 10
発行：神奈川県合唱連盟 横浜市保土ヶ谷区上菅田97 高橋賢次方 ☎045-383-3310	

地域と結ぶ合唱活動プロジェクトV

副理事長 桑原 妙子

2001年5月から活動を開始したプロジェクトは12月までに12回の活動をしました。

内容は合唱祭の講評、発声法の講習、指揮法研修、リトミック、校内コンクールの審査等とバラエティーに富んでいます。最も多い依頼は歌唱指導です。

6名の理事が各々分担して行っていますが、敏感に反応する歌声や、純粋な瞳に接する時に、このプロジェクトを始めて良かった、との思いを強

くします。

県内から序々に子供の歌声が少なくなっている現実を目の当たりにして、「今何かをしなければ」という危機感から立ち上げたプロジェクトですが、多くの皆様のご協力で、歌声の輪と和が広がることを願っています。

「神からの贈り物」と言われる清らかな子供の歌声を育てるために、皆様のご協力を心からお願い申し上げます。



神奈川県文化賞未来賞受賞報告

2001年11月3日に、神奈川県文化賞未来賞を頂きました。

文化賞設立50周年を記念して、新しく「未来賞」が設けられ、記念すべき第1回目を受賞させて頂きました。

合唱隊結成38年の間に巣立った子供は、のべ2,000名を越えますが、今まで歌い継いできた子供達の努力への何よりのご褒美と、大変嬉しく思っています。

膨大な時間と労力と溢れる愛情で子供達を包んで活動している保護者代表の運営委員、マルベリーやOB会、小田原市民による後援会等々、大勢の方々のギョット詰まった「真心に対しての賞を頂いたことに、表現できないような喜びを感じています。

授賞式当日は県民ホールに10時30分に入りリハーサルや打合せをして、2時から式典が始まりました。プログラムには次のように掲載して頂きましたので抜粋致します。

「文化活動・地域文化振興」に対する表彰、昭和38年、次代を担う子供達の成長を音楽を通して

小田原少年少女合唱隊 桑原妙子

実現させようと「歌いたい子供の心を大切にしよう」をモットーに創設。

以降、国内外の合唱コンクールで上位入賞を重ね、平成11年には全日本合唱コンクール全国大会において見事金賞に輝いた。

また、同合唱隊は、チャリティーコンサートや福祉施設等への慰問コンサートなどボランティア活動も積極的に行い、高い評価を得ている。

今後も、希望に満ちた若い世代の活躍が大いに期待される。」

式典後に祝賀音楽会が行われ、現田茂夫指揮の神奈川県フィルハーモニーと横浜シティオペラや、関屋晋先生指揮の湘南市民コールの演奏の前に、私達も歌わせて頂きました。

演奏した「朗詠譜」（鈴木輝昭作曲・神奈川県作曲助成作品）は2群に分かれ、各々が6声部で笙、しちりき、琵琶等の音色を表現する難曲ですが、会場の暖かい雰囲気助けられ、気持ち良く歌うことが出来た上に、合唱連盟副理事長の高橋賢次氏からは大きな花束を頂き、皆で仲良く分けて帰りました。

2001年（希望の年）記念音楽祭に参加して

県連事務所スタッフ 宗行 紀子

＝昨日はどうも、来てくださったんでしょ＝

「行きましたわよ。貴方、まあ楽しかったわ。こんな楽しい音楽会は久しぶりよ。それはそうと指揮の現田茂夫さんステキね！」

これは記念音楽祭の翌日の朝、つまり12月3日の友人と私との電話でのやりとりです。

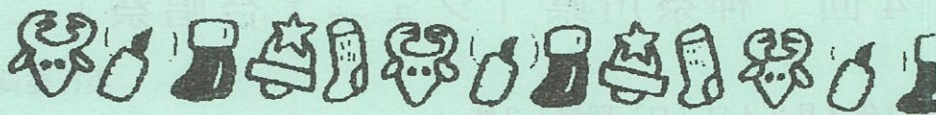
2001年（希望の年）の県の事業の一つとして開かれた音楽祭は、12月2日、県民ホールにおいて盛大に行われ、大好評のうちに幕を閉じました。

当日は好天に恵まれ、ホールは3階までいっぱいのお客様をお迎えするなかワーグナーの「ニュルンベルグのマイスタージンガー」で幕開けです。続く「神奈川ゆかりのメドレー」はオーケストラをバックに総勢450人余の合唱団と会場が一つになって歌う曲（「みなと」「鎌倉」「富士山」）もあって演奏者と会場との熱気は徐々に高まってきました。熱気は終曲の「海、その愛」で最高潮に達し大きな感動に包まれて、第一部は終了しました。

第2部は初めに小学校6年生の則行みおちゃんのピアノと神奈川フィルの演奏があり、次に新しい神奈川の合唱曲「ふるさとの風になりたい」が作曲者白井貴子さんのヴォーカルを中心に初演され、次いで作詞者の星合節子さんの表彰式が行われました。

最後は岡崎知事と県連の伊集院理事長（この音楽祭実行委員長）の挨拶で締め括られました。その後に行われた打ち上げでは、指揮の現田氏をはじめソリスト、関屋先生、吉村先生、練習ピアニストの佐藤さんそれに白井さんも加わった関係者全員で乾杯！！

ああ、来て良かった。出演して良かった。開催して良かったですね。皆ハッピーでした。



中・高 V E C 報 告

実行委員長 岡田 英子

第8回ヴォーカル アンサンブル コンサートは22校（高校17、中学5）が参加、そして54グループ出場ということ。今年もいろいろな、アンサンブルを聴くことができました。

グリーンホール相模大野（多目的ホール）は例年よりも客席が少なかったため、出演者のみだけで、なんとか収まったのですが、お客さんが入ることによって、午前中は大変な人となってしまう、ロビーで聴いて（ホールのドアを開けて）いただくことになってしまいました。

しかし皆さんのご協力のもと、進行もスムーズに行き、予定通り4：00の終演で合同曲を行いました。

本日はクリスマスということもあって、曲目にはクリスマスソングや賛美歌も多く、又、ア・カペラコーラスも例年より多く聴くことが出来ました。

昨年以上に、アンサンブルやピッチの良さ、声（発声）の透明さなど、技術的な水準も全体的に上がって来たように、理事の方々や、他の先生方の言葉もありました。

又、お客様も沢山いらして下さり、客席での皆さんの聴いている様子も真剣で、とても良い演奏会になったのではないかと思います。

来年第9回は2002年12月26日（木）「杜のホールはしもと」を押さえていただいております。沢山の方々のご参加をお待ちしております。有り難うございました。

第25回神奈川県合唱フェスティバル

神奈川県にゆかりの磯部 俣、團 伊玖磨 中田 喜直の3人の作曲家を偲ぶ会を下記要領にて開催致します。

実行委員長 中橋 誠一

言記

1. 日 時：2002年2月17日（日）13：00開演
2. 場 所：神奈川県立音楽堂（木のホール）
3. 主 催：神奈川県立音楽堂
4. 共 催：神奈川県
：神奈川県立音楽堂《財団法人神奈川県芸術文化財団》
5. 出 演：27団体
6. 合同合唱：磯部 俣 「遙かな友に」
團伊玖磨 「花の街」
中田喜直 「雪の降る街を」
7. 入 場 料：無料
8. プログラム：1部200円
9. 問い合わせ：神奈川県合唱連盟（Tel 045-324-8387）
（常駐時間 火・木 12～16時）



第24回 神奈川県「ジュニア合唱祭」ご案内

実行委員長 志澤 彰

日 時：2002年3月24日（日）開演13時
会 場：厚木市文化会館（☎0462-25-2588）

上記により、第24回の「ジュニア合唱祭」を開催いたします。多数ご来場下さいますようご案内申し上げます。

「ジュニア合唱祭」には、県内の一般のジュニア合唱団が10数団体と中学校の合唱団が数団体参加の予定です。

どの合唱団も少子化による団員減、塾通いやお稽古事、部活などの制約、など多くの問題を抱えながらも一生懸命練習してきた成果を発表します。

「ジュニア合唱祭」では、各団の発表はもちろんですが、毎年参加団体による事前練習を行い、合同演奏を行っています。

今年の合同演奏曲は、

「そよ風は友だち（吉田孝古磨）」

「HYMN TO FREEDOM（Oscar Peterson）」

「Alle psalite cum luy a（13世紀？フランス）」

「I go befor, my darling（Thomas Morley）」

「Dubula（アフリカの曲）」です。

このように、いろいろな曲を勉強し合って発表します。

「ジュニア合唱祭合同団体」では、これらの曲を6月の「県合唱祭」や、8月の「全日本ジュニアコーラス・フェスティバル（よこすか芸術劇場）」にも出演し、演奏する予定です。

新年度総会は4月7日(日)に開催

副理事長兼事務局長 高橋賢次

平成14年度県連総会を4月7日(日)午後1時30分より、かながわ県民センターホールで開催致します。今回は2年に1回の役員改選も行われます。

規約13条による理事の定数は次の通りです。個人会員6名、中学会員2名、高校会員3名、大学会員2名、職場会員2名、婦人会員6名、一般会員6名、ジュニア会員3名、シニア会員3名、ほかに事務局長、事務局次長が就任します。

総会に先立ち各会員別部会を開き、理事候補を選出することになっていきますので、現理事が中心となり、部会の開催をお願いしています。監事2名も総会で選出します。

総会のお知らせは3月上旬に発送しますが、出・欠はがきを同封しますので、必ず投函してください。返信はがきの連絡先等を原稿に会員名簿を作成しますので、変更事項などは赤いボールペンで明記してください。

毎年返信はがきを総会会場へ持参する会員が居りますが、資料など準備の都合がありますのでこれは困ります。

会場の定員のこともありますので、出席団体は各1名とさせていただきます。代表者のみなさんは、各団員のご要望をまとめていただき、建設的なご発言をお待ち致します。

また、新会員照会コーナーもありますので、前回総会以降に新加盟された代表者(代理も可)の方は是非ともご出席下さい。



全日本合唱コンクール課題曲予約申込み及び販売のお知らせ

本年度合唱コンクール課題曲集(合唱名曲シリーズNo.31)の予約を受け付けます。2月4日(月)までに申し込まれますと、一番早くお手元に届き。30冊以上ですと版元より直送され、送料無料での特典があります。

3月中旬より県連事務所でも販売致します。(定価1冊1,000円)

申込・お問い合わせは県連事務所まで(スタッフ常駐・毎週火・木 12~16時) ☎045-324-8387

合唱名曲シリーズNo.31(平成14年度全日本合唱コンクール課題曲) 曲目一覧

合唱名曲シリーズNo.31の出版

(平成14年度(第55回)全日本合唱コンクール課題曲集)

発行日:平成14年3月10日(予定)

価格:定 価:1,000円(内消費税47円)

〈曲目〉

[混声]

- G1 Heu mili, Domine Giovanni Pierluigi da Palestrina 曲
- G2 Siehe, der Hüter Israels a ([Elias] から) Felix Mendelssohn 曲
- G3 IV ([花に] から) 藤原定家 短歌・区枝春枝 曲
- G4 少年の頃([5つの映像] から) (公募入選作) ... 佐藤博美 詞・酒田雅弘 曲

[男声]

- M1 Domine ne in furore (Secunda pars) Josquin des Prez 曲
- M2 Bushes and Briars Ralph Vaughn Williams 曲
- M3 野分([野分] から) 井上靖 詞・高田三郎 曲
- M4 死と炎([クレーの絵本第2集] から) 谷川俊太郎 詞・三善 晃 曲

[女声]

- F1 Ego flos campi Jacobus Clemens non Papa 曲
- F2 Chi d'amor sente ([4 madrigali] から) Zoltán Kodály 曲
- F3 形見 川口義晴 詞・新実徳英 曲
- F4 静かな雨の夜に ([静かな雨の夜に] から) 谷川俊太郎 詞・松下 耕 曲

「カノン」コンサートガイド掲載申込書

◆申込先：〒220-0004 横浜市西区北幸 2-13-9 北幸グウハウス・B-401

神奈川県合唱連盟事務所

◇本申込書は郵送にてお願い致します。

合唱団名												
演奏会名称												
開催日	平成 年 月 日 (曜日)										開演： 時 分	
会場												
料金	大人1人 円											
指揮者：	伴奏者：						楽器名：					
共演者：												
演奏曲目 (曲名は正式名称で、作詩・作曲者名も記載して下さい)												
記事												
問合せ先	☎ ()											
備考												

♪申込み締切り日： 3月10日(日)必着 発行予定日： 4月20日

♪対象期間は制限ありません。 次回発行予定： 7月20日

*「記事」欄はご自由にお書きください。但し字数は123字(マスの数)以内、1マスに、1字(濁点は分けない)半角文字を希望される場合のみ、1マスに2字、246字以内

*備考欄には、連盟会員証での招待(県連会員証提示で□名入場可)など、特別載せてほしいことをお書きください。

◆問合わせ先：神奈川県合唱連盟事務所 TEL/FAX 045-324-8387

第12回神奈川県おかあさんコーラス大会案内

実行委員長 並木 伸子

皇太子妃雅子様もおかあさまになられました。新しい気分で、いつもと変わりなく「おかあさんコーラス大会」に参加しませんか？実行委員会では準備が着々と進んでいます。たくさんの参加をお持ちしています。

第12回 神奈川県おかあさんコーラス大会	
日時：4月20日(土)	場所：神奈川県立音楽堂
第25回 おかあさんコーラス関東支部大会	
日時：6月29日(土)、30日(日)	場所：宇都宮市文化会館
第25回 おかあさんコーラス全国大会	
日時：8月23日(金)、24日(土) 8月25日(日)	場所：東京文化会館



「第45回神奈川県合唱祭」案内

実行委員長 田中 実

第45回神奈川県合唱祭が、6月8日(土)、9日(日)、22日(土)、23日(日)の4日間で開催されます。神奈川県合唱連盟に加盟している団体の全ての参加を目標に、いかにしたら皆さんの合唱団がより楽しい合唱の一日を過ごせますように、毎年新しい企画を取り入れ、運営を改善している合唱祭です。今年も新しいイベントを企画しましたのでご案内致します。

1. 日時および講師

第1日目	平成13年6月 8日(土)	午前10時30分開演	有村祐輔・安藤友侯・辻 正行
第2日目	6月 9日(日)	〃	有村祐輔・安藤友侯・源田俊一郎
第3日目	6月22日(土)	〃	河合孝夫・古橋富士雄・松浦ゆかり
第4日目	6月23日(日)	〃	河合孝夫・古橋富士雄・松浦ゆかり

2. アカペラコーナーの新設

6/9・23日のBブロックにアカペラコーナーを新たに設けました。各日8団体程度を予定。

3. イベントの紹介

- (1) フリートーク
合唱に関する興味深いお話を講師の先生にさせていただきます。
- (2) 合同合唱のコーナー
ジュニア合同合唱(ジュニア合唱祭で演奏した合同合唱曲・他)
高校合同合唱(中・高校の為の合唱講習会より)
一日の最期の全員合同合唱はAve verum corpusです。
- (3) パフォーマンスコーナー
休憩時間を利用した、歌って踊るコーナー。
- (4) コスチュームファッション
言わずと知れた、人気コーナー
- (5) 公開レッスン
モデル合唱団を募集して希望曲を40分(2団体の場合20分)程度で作りあげていただく。
- (6) お父さんコーラスコーナー
父の日にちなんで、男声合唱のコーナー、合同合唱もあります
- (7) 弦楽四重奏



松林中学校合唱部・地域合唱団ハーモニック松林

「松林の風」1st Concert

3/2 (土) 茅ヶ崎市民文化会館大ホール 開演14時

指揮：大森知恵子 ピアノ：藤井美紀 共演：歴代OB、OG

- ★ オペラ座の怪人 ロイド・ウェーバー曲
- ★ ワン マービン・ハムリッシュ曲
- ★ 絵の中の季節 岸田衞子詞 木下牧子曲
- ★ 「IN TERRA PAX」より ほうげた母の子守歌、IN TERRA PAX 鶴見正夫詞 萩久保和明曲

大森知恵子ファミリー初めての合同コンサートです。湘南茅ヶ崎の「松林の風」、1回目はどんな風に吹いてみせましょうか。合唱コンクール関東大会銀賞の中学校合唱部とお母さんの地域合唱団に歴代OB、OGが加わって大森ファミリーならではの一味違うステージをお目にかけます。

入場料 無料 問い合わせ先 0467(52)6741 島村

桐光学園中学高等学校合唱部 — 第6回定期演奏会

3/21 (木) パルテノン多摩小ホール 開演17時30分

指揮：上田武夫 ピアノ：率川陽馬、遠山奈津妃 他

- ◆ 組曲「生命・はるかな旅」 島田陽子詞 岩河三郎曲
- ◆ 「NÄNIE」 F.V.Schiller詞 J.Brahms曲
- ◆ 「小さな空」 武満 徹詞・曲
- ◆ 「ひとり」 村上てつや詞・曲などのPOPS部門

私たちはいつもPOPSから宗教曲まで幅広いジャンルにチャレンジしています。今回は13曲歌う予定です。定期演奏会は私たち学生にとって1年間の集大成となるので、みんな気合い入っています。それでは、ご来場心からお待ちしております。

入場料 無料 問い合わせ先 044(987)0519 金子 <http://www.toko.ed.jp>

横浜国立大学グリーンクラブOB合唱団 — 第4回定期演奏会

3/23 (土) 横浜みなとみらい大ホール 開演14時

指揮：飛永悠佑輝 ピアノ：佐藤美保子 共演：神奈川フィルハーモニー管弦楽団

- 1、メンデルスゾーン男声合唱曲集より Der Jäger Abshied ほか
- 2、日本の歌 雪の降る街を ほか
- 3、ケルビーニ レクイエム ニ短調 (管弦楽：神奈川フィルハーモニー管弦楽団)

ケルビーニ作曲レクイエムのうち男声オリジナル曲を管弦楽神奈川フィルハーモニー管弦楽団で演奏します。男声合唱にとって一度は歌ってみたい大曲、名曲です。当団結成以来8年の集大成として取組みました。メンデルスゾーン男声オリジナル合唱曲も魅力です。日本の歌は、すべてご存じの曲ばかりです。

入場料 2000円 問い合わせ先 044(522)3759 吉原 ※座席券は当日13時より先着順にて引換えます。

神奈川県立生田高校グリーンクラブ — 第20回定期演奏会

3/23 (土) 麻生市民館 開演16時

指揮：岡田英子 共演：端山圭子 (ピアノ) 田附 奏 (ピアノ・指揮)

- ♣ オペレッタ「天国と地獄」 オッフエンバック曲
- ♣ ミュージカル「サウンド・オブ・ミュージック」より 「Climb Ev'ry Mountain」 田附 奏編曲
- ♣ 混声合唱とピアノのための組曲「ひみつ」より 「ひみつ」 鈴木輝昭曲
- ♣ 混声合唱曲「春のために」より 「祝婚歌」 他 尾形敏幸曲

今年で、定期演奏会も第20回となりました。4月から少しずつ準備してきた演奏会を成功させるために、部員一同頑張っています。今回はオフエンバック作曲のオペレッタ「天国と地獄」に挑戦するなど、楽しいステージを用意しています。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

入場料 無料 問い合わせ先 044(977)3800 県立生田高校グリーンクラブ

大船高校合唱部 —— 第13回定期演奏会

3/23 (土) 鎌倉中央公民館ホール 開演19時

指揮：鈴木夏美 共演：コール・ルーエ

- I、世界の歌 「草原情歌」「ジェリコの戦い」 他
- II、ア・カペラ 「SALVE REGINA」 マドリガル 他
- III、スペシャルステージ日本の歌 「会津磐梯山」「神々の歌」他
- IV、OB・OG合同ステージ 混声合唱組曲「風紋」

今年度は男声部員が加わり、混声合唱というレパートリーが増えました。中国語からハンガリー語まで、世界各国の歌に挑戦します！OB・OGとの合同ステージでは「風紋」を歌います。合同ステージでのア・カペラ曲は初めてです。これまでとは一味違ったステージをお楽しみください。

入場料 無料 問い合わせ先 0467(47)1811 大船高校

神奈川県立多摩高等学校合唱部 —— 第36回定期演奏会

3/31 (日) エポックなかはら 大ホール 開演18時

指揮：岩本達明、相馬裕次 ピアノ：園田晃子

共演：覚張京子 (ハープ) 丸山朋文 (チェロ)

- ◆ 「新しい歌」 信長貴富 曲
- ◆ 「岬の墓」 團 伊玖磨曲
- ◆ 「Requiem」 フォーレ曲 他

私達、県立多摩高等学校合唱部は四月からの一年間の活動のまとめとして第36回定期演奏会を行います。今年の定期演奏会では、管弦楽アンサンブルやハープとの共演でお送りするフォーレ作曲「レクイエム」をはじめ、民謡、ポップスなど幅広いジャンルの曲をお届けします。お問い合わせの上是非お越しください。

入場料 無料 問い合わせ先 044(911)7107 県立多摩高校(相馬)

南エコーコーラス 40周年記念演奏会～第12回定期演奏会

4/21 (日) 南足柄市文化会館大ホール 開演14時30分

指揮：須賀敬一、蟻生栄子 ピアノ：高橋瑞江

共演：伊藤久加(リコー)、原亜紀子(刈)、枝野朝子(アル)、弦楽四重奏(鈴木星彦 他)

- I、懐かしい名曲 来よ、のどけき春(ハドソ) 村の風車(ビゼー) 他
- II、Mass in G シューベルト曲
- III、「唱歌の四季」より 茶摘、紅葉、雪 三善 晃編曲
- IV、女声合唱組曲「水のいのち」 高田三郎 曲

今年で創立40周年を迎えます。客演指揮者に須賀先生をお迎えしまして、過去に初演しました「水のいのち」を演奏致します。再挑戦に張り切っております。Mass in G では弦楽四重奏とソリストの皆様との共演で団員一同、練習に励んでおります。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

入場料 1000円 問い合わせ先 0465(72)2553 坪井

各 部 会 の 案 内

◎一般部会

日 時：2002年2月11日(祭) 15:30～17:00
場 所：県民センター(三越裏) 402号室
電 話：045-312-1121

◎婦人部会

日 時：2002年2月28日(木) 13:00～
場 所：県民センター(三越裏) 301号室
電 話：045-312-1121

第 4 回 理 事 会 報 告

- 日 時：平成13年11月18（日）午後6時～9時
 場 所：県民センター 304会議室
 県合唱フェスティバル：27団体が出演（男声2、混声5、女声20）
 開演は午後1時、終演は午後4時半
 合唱講習会：2002年1月27日（日）県立横浜平沼高校にて実施。
 午前：一般の部、午後：第16回中・高生のための講習会
 県おかあさん：2002年4月20日（土）神奈川県立音楽堂にて開催。実施要綱を審議
 県合唱祭：2002年6月8日・9日・22日・23日県立音楽堂にて開催。実施要綱を審議
 プロジェクト委員会：活動状況報告、9校を訪問した。
 県連財政基盤：県連運営費の現状報告と審議。危機に直面している訳ではないが事業が増えており、事務局の業務量増加に対応必要
 事務局充実：事業増加やパソコン導入による事務所スタッフ増員の予算処置を行う



編 集 後 記

今号の「音楽ホール訪問記」を担当しました。何年かぶり（何十年？かも）に訪れた平塚の町の発展ぶりに戸惑いつつ『平塚市民センター』を訪問しました。

ホールの職員の方々の親切な対応に感謝し、また、平塚合唱連盟理事長の平盛さんにもお会いでき、いろいろなお話をうかがい、大変有意義な一日でした。
 秋田千恵子

新世紀スタートの昨年は、国内外、激動の年だったと言えますが今年はどんな年になるのでしょうか、やはり、色々な面で多難が予想されます。こんな時こそ、変革のチャンス！？
 今年もどうぞよろしく。
 水谷 松子

取材予定の中・高VECは発熱し、実行委員長に急遽『取材不能』とグリーンホールにFaxを打ち、執筆をお願いし、ご迷惑をおかけしました。依頼原稿の集まりが遅く、到着しないイベントの原稿は、理事会資料etcでデータのある物は執筆しました。出来ないのは割愛しました。下段の予定をキープする努力はしましたが、完全版下原稿の出稿が1月7日になってしまいました、陳謝します。
 清水 稜平

激動の新世紀を予感させる暗いニュースに埋め尽くされた2001年が明け、ほっとしているところです。昨年末の国会で既存のスポーツ振興法と同レベルの「文化・芸術振興基本法」が制定されました。これを受けて県や市の予算処置が始まる訳ですが、大変関心が持たれるところです。
 山口 隆弘

カノン記事・収集・編集・発行のインデックス（概略）

ア イ テ ム	春 号	夏 号	秋 号	冬 号
ホールの取材	2月 下旬	5月 下旬	8月 下旬	11月 下旬
依頼原稿締切	3月 1日	6月 1日	9月 1日	12月 1日
演奏会案内締切	3月10日	6月10日	9月10日	12月10日
編集会議	第3か4土曜	第3か4土曜	第3か4土曜	第3か4土曜
原稿版下作成	上記～ 月末	上記～ 月末	上記～ 月末	上記～ 月末
原稿版下出稿	4月 1日	7月 1日	10月 1日	1月 1日
印刷・配送	10～20日	10～20日	10～20日	10～20日
発行	4月20日	7月20日	10月20日	1月20日